

図書館だよりのタイトルは小樽市の木シラカバ（シラカバ）にちなんで命名。

市立小樽図書館

〒047-0024 小樽市花園 5-1-1

TEL (0134) 22-7726 / FAX (0134) 34-0733

<https://www.otaru-lib.jp/>

休館日 ■ 黒い枠

| 9月 図書館カレンダー | | | | | | | 8月15日現在 |
|-------------|------------|----------|----------|----------|----------|----------|---------|
| 日 Sun | 月 Mon | 火 Tue | 水 Wed | 木 Thu | 金 Fri | 土 Sat | |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | |
| 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | |
| 15 | 16 祝日開館 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | |
| 22 祝日開館 | 23 祝日開館 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | |
| 29 | 30 | | | | | | |

イベントについて

図書館では行事を開催する際、定員のある行事は申込制となっております。参加希望の方はお申込みください。

行事の詳細については、5、8ページをご覧ください。

・図書館の来館に際しては、体調にご留意ください。

・マスクの着用は個人の判断にお任せしております。

・咳エチケットにご協力ください。

開館時間

火～金は午前9時半～午後7時まで

土・日・祝日は午前9時半～午後5時まで

休館日

9月 曜日 2日・9日・30日
館内整理休館日 27日（金）
※祝日（9/16敬老の日、22秋分の日、23振替休日）は開館いたします

10月 曜日 7日・21日・28日
館内整理休館日 25日（金）
※祝日（10/14スポーツの日は開館いたします）

| 10月 | | | | | | |
|-----|------------|----|----|----|----|----|
| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 13 | 14 祝日開館 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | | |

予約ベスト5

() の人数はR6. 8. 15現在の予約人数です。

- ◎ともぐい (河崎 秋子) (66人)
- ◎成瀬は天下を取りにいく (宮島 未奈) (53人)
- ◎クスノキの女神 (東野 圭吾) (48人)
- ◎ブラック・ショーマンと覚醒する女たち (東野 圭吾) (42人)
- ◎定食屋「雑」 (原田 ひ香) (35人)

※今回は7月17日に発表された第171回芥川賞・直木賞の受賞作品をご紹介します。



第171回芥川賞受賞



第171回直木賞受賞

「サンショウウオの四十九日」
朝比奈 秋 著
気鋭の作家が、医師としての経験と驚異の想像力で、二人で一つの身体を生きる姉妹の人生と命の普遍を描く。

「バリ山行」 松永 ^{けーさんぞう} K三蔵 著
古くなった建外裝修繕を専門とする会社に転職。会社の付き合いを避けてきたが同僚に誘われるまま六甲山の登山に…。

「ツミデミック」 ^{いちほ} 一穂 ミチ 著
大学を中退し、夜の街で客引きのバイトをしている優斗。ある日、中学時代に死んだはずの同級生の名を名乗る女が現れ…。

「ほんとに・・・」の巻



ハート職人、今夜も夜なべ？

9月といえば昔はもう秋。海には誰もいないはず。秋桜＝コスモスの季節。しかし原稿を書いているのは真夏の最中。まだまだ秋の気持ちにはなれないほど、暑い。近頃はお盆を過ぎてもやっぱり暑いのだ。職員の居場所には冷気が届かない。暑い暑いと不満を言いながら、真夏をどうにか乗り越え、秋を迎えたこの辺りできっと体調不良になっているだろうと思う。真夏の疲労は堪らない。ほっとした瞬間に体調は悪くなるものだ。特に加齢によってその頻度は増してきた。去年は思わずフラフラとなって休んでしまった。動けないのだから仕方がない。保冷剤療法でなんとか正気に戻って、塩気三味の食料、経口補水液三味。血圧高めの夏を過ごした。今回もかなり前から、塩分補給に励んだ。味の濃い食料品を集中的に買い込み、食す。ニンニクにキムチに焼き肉。体の中から冷やすと良いと聞き、アイスクリームにかき氷三味。休息が良いと聞き、帰宅後はベッドに直行。もちろん、一口サイズのアイスを数個、口に放り込んでからだ。職場の健康診断はアウトだろう。「この程度の数値は許容範囲だよ。」と主治医はいつも慰めてくれるが、今年はどうだろう。仏の顔も三度までというけれど、何回目だったかな。

小説類



「バーニング・ダンサー」 阿津川 辰海 著
捜査一課での職務を失った永嶺は異動先に着任早々、異様な事件の報告を受ける。永嶺は、「警視庁公安部公安第五課コトダマ犯罪調査課」のメンバーと捜査を開始し…。

「プラチナハーケン1980」 海堂 尊 著
昭和末期、東城大学医学部の佐伯教授は、若き医局員・渡海を大抜擢。渡海は次々に高度な手術を成功させる。だが、ある患者のカルテに不審を抱いた彼は、佐伯外科の深い闇へ足を踏み入れることに…。

「武田の金、毛利の銀」 垣根 涼介 著
織田信長の密命を帯びた明智光秀は、武田・毛利両家の資金源を探る。流通、換金、供給率、持続性。金銀を活かすために必要なものは？

「万(ばん)、已(や)むを得ず」

幸田 真音 著
渋沢栄一の孫にして、大蔵大臣を務めた渋沢敬三。彼はなぜ、第二次世界大戦後、預金封鎖や新円切替などの苛烈な経済対策に踏み切れたのか？その数奇な生涯を大胆な視点で描く。



「赫夜(かぐよ)」 澤田 瞳子 著
駿河国司の家人・鷹取は、富士ノ御山から黒煙が噴き上がるのを目撃。降り注ぐ焼灰により意識を失い…。平安時代、富士山延暦噴火。災害に遭った人々の苦悩と奮闘を描く。

「四つの白昼夢」 篠田 節子 著
30代の夫婦が移り住んだ理想の家。しかし夫が出張中のある夜、天井から異様な物音が…。「屋根裏の散歩者」など、分別盛りの人々の抱えた困惑と不安をユーモアを交えて描く全4編を収録。



「黙って喋って」 ヒコロヒー 著
感情がほとばしって言い過ぎた言葉、平気をよそおって言えなかった言葉。「もう黙って」「もっと喋って」と思わずにいられない、もどかしくて愛おしい短編恋愛小説集。

「籠の中のふたり」 薬丸 岳 著
父親を亡くしたばかりの弁護士・村瀬は、傷害致死事件を起こした従兄弟の蓮見の身元引受人となり、2人で暮らし始める。他人と深く関わるのを避けてきた村瀬だったが…。

「覚悟せよ」 矢野 隆 著
懐かしい村へ帰る。母のわがままに秀吉は…。赤穂浪士の討ち入り当日、隣家では…。歴史の陰に隠れた人々の存亡を懸けた“覚悟”を、鮮烈かつ詩情豊かに描く作品集。



随筆



「コーヒーにミルクを入れるような愛」

くどう れいん 著
ふたり暮らし、書くこと。前を見て進むこと。日々の手ざわりがあざやかな言葉に変わる。短歌、小説、絵本と幅広く活躍する著者が、新しい生活を描くエッセイ集。

「消費される階級」 酒井 順子 著
デジタル下層民、東大礼賛と低学歴信仰…。多様性が叫ばれる中、見えづらくなったが存在する、学歴、年齢、性別、外見、経済力などに対する日本人の階級意識をあぶり出す。

その他

書名の前の数字は分類番号です。



933.7 「奇妙な捕虜」

マイケル・ホーム 著
第二次世界大戦が終結する2カ月前、イギリスの捕虜収容所に、奇妙なドイツ軍人が存在した。謀略の飛行機事故や英国空軍パイロット射殺事件が見え隠れする中、奇妙な捕虜の過去が徐々に明かされていき…。

973 「この村にとどまる」

マルコ・バルツァーノ 著
北イタリア、ドイツ語圏のクロン村は、ムッソリーニの言語政策とヒトラーの移住政策に翻弄され、戦後のダム計画で湖の底に消えた。美しいダム湖に沈んでいる決して忘れてはいけない村の歴史を描いた長編小説。

新着一般書



書名の前の数字は分類番号です。

007. 1 「10年後のハローワーク」

川村 秀憲 著

仕事の8割がAIにかわる時代にとるべき選択とは。これからの10年で起こることや、10年後に「なくなる仕事」「伸びる仕事」について考察。10年後も必要とされる人になる為の8つの思考の深め方も伝える。

290. 8 「僕らの世界の歩き方」

まるたび夫婦の休暇 著

アニメの世界のような街並み、泊まれるお城…。国際機関職員の夫婦が、11の国の美しい景色を厳選し、国・スポット情報とともに紹介する。撮影地の地図を確認できるQRコード付き。



327. 6 「人間の証明」

角川 歴彦 著

東京五輪をめぐる汚職疑惑による突然の逮捕から、起訴、長期勾留、保釈に至るまで、基本的人権と尊厳は侵害され続けた。自身が体験した、拷問とも呼べる「人質司法」の非人道性、違法性を訴える。

440 「ビッグバンからあなたまで」

シンシア・ストークス・ブラウン 著

文系・理系の学者たちの研究成果をつなぎ、ビッグバンから現在までの物語を語る「ビッグヒストリー」の入門書。宇宙を漂う水素ガスはいかにして人間に姿を変えたのか。偶然が生んだ奇跡のような「地球と人類」の起源を描く。



537. 9 「なぜクルマ好きは性能ではなく物語を買うのか」

山崎 明 著

自動車メーカートヨタなどトップ自動車メーカーのブランドは、いかにして現在の地位を作り出したのか？日欧米32ブランドのブランド形成過程を明らかにし、その強みと今後の展開を予測する。『GENROQ』など掲載を書籍化。

596. 6 「世界を巡る満月珈琲店」

桜田 千尋 著

氷山のアイスコーヒー、遺跡のシュガーラスクなど、世界旅行をテーマにしたメニューの作り方を、美しいイラストや写真とともに紹介する。料理レシピ本大賞（お菓子部門）受賞「満月珈琲店のレシピ帖」第3弾。



673. 9 「サイゼリヤの法則」



正垣 泰彦 著
「自分中心」から、「人のために」へ。考え方を「逆」にすれば、迷いはなくなり、すべてはうまくいく！サイゼリヤ創業者・正垣泰彦が、サイゼリヤの基本理念を中心に、ビジネスも人生もうまくいく考え方を語る。

726. 1 「プレゼントでできている」

矢部 太郎 著

もらった瞬間、もらったものは、ものじゃなくなるような気がします。もう会えない誰かや目に見えない何かとも“プレゼント”でつながれる。深くてほっこりするコミックエッセイ。『週刊新潮』連載を加筆し単行本化。

816 「文章で伝えるときいちばん大切なものは、感情である。」

pato 著

論理的なだけでは、伝わらない。本当に伝わる文章とは？「気持ちを伝えたいけど、ありきたりな文章になってしまう」人に向けた、おもしろいのに役立つ、新感覚の文章術の本。

911. 5 「あれはだれの歌」

やなせ たかし 著

幻の名作物語「チリンの鈴」、感動の詩「えらくなっちゃいけない」、だれもが耳にしたことのある「てのひらを太陽に」…。やなせたかしの創り出した珠玉の詩・ストーリー・イラストを収録する。



児童資料

「アフリカで、バッグの会社はじめました」

江口 絵理 著

アフリカのシングルマザーの力になりたい。アフリカの貧困問題を解決するため、女性を勇気づけ、輝かせるために、迷い、遠回りしながら自分の信じる道を歩んできた社会起業家・仲本千津の“進路決定”ドキュメンタリー。

「給食が教えてくれたこと」 松丸 奨 著
給食が大嫌いだった少年時代、全国学校給食甲子園で優勝、給食の向こうに見えた世界…。

「最高においしい」給食を目指して、さまざまな壁に直面しながらも挑戦を続ける栄養士が、自身の仕事内容や半生を綴る。

「希望のひとしづく」

キース・カラブレーゼ 著

この町で、ふしぎなことが起きている。古い井戸がいきなり、願いをかなえてくれるようになった。理由を知っているのは3人の中学生だけで…。世界のかたすみからおくる、愛と希望の物語。

郷土資料

書名の前の数字は分類番号です。

H291. 1 「じゃらんで旅する北海道 2024～2025 リクルート北海道じゃらん 編
北海道を知り尽くした「北海道じゃらん」編集部がナビゲートするガイドブック。地元民が選ぶ北海道グルメをはじめ、宿・飲食・レジャーのエリア別情報などを収録。

H457. 8 「北海道絶滅動物館」

「北海道絶滅動物館」編集委員会 編
カムイサウルスからデスモスチルス、サップロカイギュウ、ナウマンゾウまで45種の古生物を、北海道各地の博物館学芸員が細密画とともに解説。約7000万年前から現在までの北海道の成り立ちや古生物たちの秘密がわかる。

「たるばとクラブ」

たるばとクラブは、おはなし会や工作、アニメの上映など、図書館に来るのがもっと楽しくなる時間です。

【日 時】 いずれも土曜日 午後2時～3時

①9月7日 ②9月21日
③10月5日 ④10月19日

【場 所】 ①③図書館1階 児童室えほんコーナー

②④図書館2階 視聴覚室

【対 象】 どなたでも

【申込み】 不要

【内 容】 ①③「たるBOOKのかみしばい」
「たるBOOK」の皆さんによる紙芝居と工作を行います。協力：たるBOOKの皆さん
②「イツカの、モシモのための防災」
防災をテーマにしたおはなし会と、身近にある材料を使った災害時に使える日用品を作ります。
④「ちびっこ映画の会」
「さんねんないきもの事典」の上映と関連図書を紹介など。



「乳幼児向けおはなし会 たるびよタイム」

絵本の読み聞かせや手遊びなどのおはなし会です。

【日 時】 いずれも金曜日 午前11時～11時半

9月6日、13日、20日

10月4日、11日、18日

【場 所】 図書館1階 児童室えほんコーナー

【対 象】 乳幼児とその保護者 【申込み】 不要

「ぐうちよきばあのおはなし会」

「おたる子ども劇場ぐうちよきばあ」の皆さんによる絵本の読み聞かせや紙芝居などの楽しいおはなし会です。

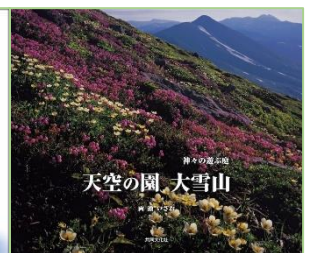
【日 時】 9月11日(水)、10月9日(水)

午後3時半～4時

【場 所】 図書館1階 児童室えほんコーナー

【対 象】 どなたでも 【申込み】 不要

H748 「天空の園大雪山」 両瀬 いさお 著
樹氷咲く富良野岳の山肌(十勝岳温泉より)、モルゲンロートに染まる表大雪の山々(黒岳より)、錦秋の滝見沼(高原温泉)…。季節によって様々な顔を見せる、表大雪、トムラウシ山、十勝連峰を中心に撮影した写真集。



北海道麒麟ビバレッジ株式会社様からご寄贈がありました。

小樽市民の生涯学習応援を目的として、当館に設置している自動販売機の売上の一部を平成24年よりご寄贈いただいております。2年度分（令和4年4月～令和6年3月）の売上により今回は18冊（28,690円）のご寄贈となりました。



※書名前の数字は分類番号、Kは児童書です。

| | |
|-------|--------------------------------|
| K333 | 親子で学ぶSDGs |
| K450 | 地球の学校 |
| K452 | 海の学校 |
| 159.4 | 自分ものさし仕事術 |
| 159.6 | 女性のためのライフシフト |
| 336.2 | デンマーク人はなぜ4時に帰っても成果を出せるのか |
| 336.4 | 持続可能なチームの作り方 |
| 366.0 | 静かな働き方 |
| 498.5 | 図解眠れなくなるほど面白い炭水化物の話 |
| 524.8 | 新入社員は78歳 |
| 591 | 楽しく賢くムダ知らず「ひとり老後」のお金の知恵袋 |
| 596 | ひとり分♥やる気1%レンジごはん |
| 596 | 1週間2000円りんの節約うちごはん |
| 596.3 | ズボラさんの買わない、捨てないちょこっとガーデニング&レシピ |
| 596.4 | ムリなくできる！栄養のこと、ちゃんと考えた毎日おいしい弁当 |
| 597 | ソファは部屋の真ん中に |
| 783.7 | 信じ切る力 |
| 837.8 | ネイティブが使っている43のテクニックで英語が楽しくなる！ |

北海道コカ・コーラリテール&ベンディング株式会社様からご寄贈がありました。

小樽市民の生涯学習応援を目的として、当館に設置している自動販売機の売上の一部を平成22年よりご寄贈いただいております。前年度（令和5年4月～令和6年3月）の売上により今回は22冊（32,330円）のご寄贈となりました。



※書名前の数字は分類番号、Eは絵本です。

| | |
|-------|-------------------------|
| E | ちょっぴりながもちするそうです |
| 007.6 | 世界一簡単！70歳からのスマホの使いこなし術 |
| 159 | このプリン、いま食べるか？ガマンするか？ |
| 159 | 生きのびるための事務 |
| 159 | 一生ブレない自分軸の身につけ方 |
| 159.6 | 今すぐ人生が動き出すライフデザインBOOK |
| 159.7 | リセット発想術 |
| 312.9 | マンガで読む地政学 |
| 367.7 | 思い通りで楽しい！わたしのシングルライフ |
| 379.7 | 最高の学び方 |
| 379.9 | 子どもの「ほんとうの才能」を最大限に伸ばす方法 |
| 491.3 | 脱スマホ脳かんたんマニュアル |
| 498.3 | 体の衰えを一括で清算できるすごい方法 |
| 595.6 | 仕事や家事の合間に効率よく！ラクやせ時短筋トレ |
| 596 | 忙しくてもパッとおいしい平凡ごはん |
| 596.3 | 晩ごはん食堂の無限においしい野菜レシピ |
| 673.3 | コカ・コーラを日本一売った男の学びの営業日誌 |
| 675.1 | 60歳すぎたら買っておきたい100のもの |
| 689.5 | どんな人も活躍できるディズニーのしくみ大全 |
| 786 | いくつになっても遊び続ける |
| 807 | 最強の外国語習得法 |
| 829.1 | 80パターンで韓国語が止まらない！ |



催し

おたる図書館シネマ座（映画鑑賞）

「我が道を往く」

9月8日（日）午後1時半～3時半
図書館2階 視聴覚室

1944年アメリカ制作。レオ・マックリー監督。ピング・クロスビー主演。NYの下町にある貧しい教会セント・ドミニックを舞台に、老神父とそこに赴任してきた若い副神父オマリーが、財政困難な教会のために悪戦苦闘する姿を、愛と友情をからめて描いた作品。（白黒・字幕）

ミュージックプロムナード（音楽鑑賞）

【日 時】 9月22日（日）午後1時半～2時半
【内 容】 「灯台と防波堤の歌」
【対 象】 どなたでも
【場 所】 図書館2階 視聴覚室

「がんについて考えよう～あなたと大切なひとのために～」(講演会)

【日 時】 9月26日（木）午後2時～3時半
【内 容】 保健師、看護師などの専門家を講師に招いて、がん検診とがん患者さんとの向き合い方について学びます。
【対 象】 高校生以上
【定 員】 30名（先着）
【場 所】 図書館2階 視聴覚室
【申込み】 9月1日（日）から20日（金）までに図書館、保健所、小樽市立病院内の専用申込BOX、または小樽市立病院ホームページからお申込みください。
【主 催】 小樽市立病院
【共 催】 市立小樽図書館、小樽市保健所

「第10回 小樽まちかど再発見」

【日 時】 9月21日（土）午前10時～11時半 ※荒天の場合は図書館にて講座を開催予定です。
【内 容】 旧手宮線跡地（文学館・美術館横）集合、山川氏の解説を聞きながら小樽運河周辺を散策し、小樽国際インフォメーションセンターで解散します。
【講 師】 ^{やまかわ たかし} 山川 隆 氏（小樽観光ガイドクラブ顧問） 【定 員】 20名（先着）
【対 象】 高校生以上 【申込み】 9月1日（日）から図書館へ

展示

「共に生きともに歩もう認知症」(資料展示)

【日 時】 9月14日（土）～9月23日（振・月）
【内 容】 認知症や介護に関するパネル展示や、医学・健康・小説・児童書など様々なジャンルの資料を展示、貸出し
【場 所】 図書館1階 エントランス
【共 催】 小樽市立病院
小樽市福祉保険部
福祉総合相談室



「図書館で学ぶ・交通安全」(資料展示)

【日 時】 9月21日（土）～9月29日（日）
【内 容】 秋の交通安全運動にあわせて、幅広い年齢層の方が、交通についてわかりやすく学べる資料を展示・貸出し
【場 所】 図書館1階 カウンター前
【協 力】 小樽市生活環境部 生活安全課

